

# 青年部通信

〒161-0034 新宿区上落合2丁目28番7号  
 落合高山ビル4F  
 TEL 03-5338-8988  
 自治労東京都本部  
 青年部発行  
 責任者 長妻芳典  
 編集人 森 喜彦

## 9月14日(土) 災害支援 青空教室開催 ～学習会の後はBBQで交流も～

自治労東京都本部青年部は、自治労東京に加盟している組合の青年部が集まって構成している組織です。同世代の仲間が集まって、職場や組合の情報を交換したり、社会問題解決のための学習や行動をしたり、時には楽しく交流もしています。

9月14日(土)、都本部青年部主催で「災害支援 青空教室」を

立川市で開催します。阪神・淡路大震災を機に結成された連合東京VSC(ボランティアアサポートセンターの略称)で活動されている方を講師に招き、基礎的な応急手当や日常生活にも活躍するロープワークを学びます。

実習のあとは昭和記念公園でBBQ交流会。日常の仕事の中で学べないこと、会えない人、聞

**「災害支援 青空教室」開催要項**  
**日時:** 2013年9月14日(土)  
 10時00分～15時00分  
**場所:** 三多摩労働会館 第一会議室  
 立川市曙町2-15-20  
 \* 午後は国営昭和記念公園BBQ広場  
**内容:**  
 9:30 受付開始  
 10:00 連合東京VSCから説明と実習(三角巾を使った止血や患部固定、もやい結びなどのロープワーク実習)  
 12:00 移動(西立川駅まで電車移動し、昭和記念公園のBBQ広場へ)  
 12:30 BBQによる食事交流  
 15:00 現地解散  
**参加費:** 3,000円/人  
 (教材や飲食費、入園料などとして)  
**申し込みとお問い合わせ**  
 (都本部発第0418号添付の参加申し込み用紙に必要事項を記入のうえ、青年部(担当:森・高端・見附)まで**FAX: 03-5338-8981**してください。お問い合わせは、**TEL: 03-5338-8988**  
**申し込み期限: 9月4日(水)**

けない話が盛り沢山の一日になること間違いなし。皆さんの参加をお待ちしております。



### 第35回平和友好祭東京祭典

地区や産別を越えた青年の集まりである日本青年学生平和友好祭の東京祭典。憲法改「正」のに関する報道が過熱するなかで、戦争を知らない私たちは平和憲法の意義を学ぶ必要があるのではないかという声があがり、戦前に旧日本軍によって開設された研究所跡「**登戸研究所**」を見学することになりました。戦中は秘密兵器や諜報活動用機材の開発などを担い、その存在すら秘密にされていた研究所です。研究所があった敷地は戦後民間に払い下げられ、研究所だった建物も現在は

明治大学生田キャンパスの一角で戦時の雰囲気を残したまま現役で使用されています。国防上必要とされれば、どんな研究も秘密でできた時代。その結末を私たちは知っています。時計の針を戻させないために、私たちには何ができるのでしょうか。

平和友好祭(見学会)の開催要項は右欄のとおりです。、詳細については8月1日付都本部發文第401号をご覧ください。

**日時:** 2013年9月8日(日) 13:00～16:00  
**場所:** 明治大学生田校舎内 登戸研究所  
**内容:** 13:00 小田急線「生田」駅改札口に集合  
 DVD 上映のあと、館内と屋外の遺跡を見学  
 15:30 集会集約  
 16:00 解散  
**参加申し込み方法:**  
 単組名・氏名・年齢・性別を書いて青年部(森)まで  
**FAX (03-5338-8981) または TEL (03-5338-8988)**

## 第21回関東甲地連青年女性夏期交流集会 8都県より青年女性367名が結集

関東一都七県の青年女性が集う夏期交流集会在、6月14～16日の3日間、山梨県山中湖村にて開催されました。

東京からの参加者は新宿に集合してバスで山中湖まで向かいました。開会集会では「アベノミクスを考える」と題した講演を中心に、日本の政治経済状況や労働組合の課題を学びました。

### 職場実態を学びあう分散会

2日目のメインイベントは職種別分散会(5～10人程度のグループに分散して、特定のテーマについてお互いの知識や考えを交換する中から、問題の本質を考えるディスカッション)。「住民税」「環境政策」「保育士」「高齢者施策」など職種の別のグループに分かれて日頃の働き方や、仕事をする上での悩みなどを報告し合います。同じ仕事をしているはずなのに労働時間や給料が全然ちがっ



閉会集会後の集合写真。とても充実した3日間でした。参加者からは「とても有意義な時間だった」「また参加したい」の感想が多数寄せられました。

たり、休暇の取りにくさや様々な仕事を兼務させられているといった悩みが驚くほど一致したりと、いろいろな発見があります。参加者からは「自分の職場状況を話したら、他の参加者からそれは変だと指摘され、初めて自分の職場を客観的に知ることができた。」「同じことで悩んでいる仲間と出会い、気持ちを共有できた」「課題解決に向けて組合で取り組んだ事例を知ることができた」などの感想が寄せられました。分散会の時間はあつという間に過ぎ、再会を期して連絡先を交換しあった参加者も。

### 8/2 東京都本部青年部 第一回単組代表者会議 開催

8月2日、東京都本部の第一会議室で都本部青年部の単組代表者会議が開催されました。3月に行われた定期総会から5か月間の行動経過を確認したほか、8月24日より行われる自治労青年部定期総会(於：大阪グランキューブ)の代議員や大会に臨む態度について議論しました。

会議の最後に、各単組の青年部がどのような活動をしてきたか報告し合いました。今後も各単組の青年部が活発に討論し、交流するための会議を開いていきます。(参加8単組12名)

#### 東京都本部青年部 今後の行動予定

- 9/8 第35回平和友好祭東京祭典
- 9/14 都本部青年部災害支援青空教室
- 12月上旬 自治労青年部オキナワ平和の旅
- 12/21-22 関東甲地連青年女性春闘討論集会

分散会の後は構成詩(職場課題やその解決をテーマにした劇)を鑑賞。公共交通現場を題材にした構成詩には東京交通労組の仲間も参加。委託化などで人員削減が続く現場の怒りと、東日本震災発生時に真っ先に復旧して市民の足を守った公営交通のありかたを演じました。夜は東京からの参加者(13単組54名)全体で交流会。日頃の活動の様子や分散会で聞いた話などを広げて盛り上がりしました。

### 最終日にはあいはいらぐみこ氏が登壇

最終日は特別記念講演として参議院議員あいはいらぐみこさんの講演をうけました。憲法改正議論やTPPへの参加など、平和や

労働政策が大きな曲がり角を迎えようとしている。日本経済の安定に向けては格差の是正と雇用・労働条件の安定が必須。若者の雇用情勢、臨時非常勤の課題に向けて自治労一丸となって頑張ろうというメッセージでした。参加者それぞれの気付きや学びを単組や職場に持ち帰って仲間へ伝えていこうという呼びかけを閉幕の挨拶とともに赤澤議長の間結ガンバロウで3日間の日程を終えました。関東甲の夏期交流集会是隔年開催。来年は全国の青年女性が2千人以上集まる中央大交流集会在が予定されています。